



葉山町

議会だより

No. 119
2015.1.16



第4回(12月)定例会

- 新年のごあいさつ **2ページ**
- 第4回定例会 関連記事 **3～5ページ**
- 委員会レポート **6～10ページ**
- 一般質問(12人登壇) **12～18ページ**

新年のごあいさつ

議長 金崎 ひさ



いたしております。

葉山町議会は町民の代表としての議員がその権能を十分に発揮し、執行部と切磋琢磨しながら、町民の皆さまのためになる行政運営を行うよう努力をいたしております。

皆さま、明けましておめでとうございます。

私が第44代議長を務めさせていただいて、4月で2年の任期が終了いたしました。この間、力不足ではございましたが、さまざまな議会改革を議員各位のご協力を得て行うことができました。中でも、懸案でございました委員会のインターネット中継が今年から開始でき

ますことは、町民の皆さまからの子どもたちが葉山を故郷として誇りをもち続けていくまちづくりに議論し、どのような

結論を導いていくのか、その過程は町民に開示すべき事項と思います。町民の代表としての議員の意見を聞いていただけたら幸いです。

まちづくりの主役は町民です。私も議員はその代弁者です。皆さまと議員が一体となつてこそ、より良い葉山のまちづくりに貢献できるものと信じております。今後とも皆さまに信頼していただける議会を目指して参りますので、ご意見、ご要望、どしどしお寄せいただくことをお願い申し上げます。

終わりに今年1年が皆さま方にとって健康で幸多いものとなりますようお祈りいたします。

議会活動日誌

今回は、第3回定例会終了以降、第4回定例会終了までの活動報告をいたします。

10月

8日	議会運営委員会	17日	総合計画特別委員会
9日	議会広報常任委員会	19日	議員懇談会
10日	長野県立科町議会視察来町	20日	神奈川県町村議会議長会自治功労者表彰式及び町村議会議員研修会
15日	教育民生常任委員会		
16日	総合計画特別委員会	21日	議会運営委員会
17日	議会広報常任委員会	28日	本会議（定例会）
20日	議会広報常任委員会		
23日	総務建設常任委員会		
24日	議会広報常任委員会		
29日	議会運営委員会		

12月

1日	本会議（定例会）
2日	本会議（定例会）
3日	総合計画特別委員会
4日	教育民生常任委員会
5日	議会広報常任委員会
6日	総務建設常任委員会
7日	総合計画特別委員会
10日	総合計画特別委員会
14日	山形県最上地方町村議会議長会視察来町

こんなことが決まりました



第4回定例会は、11月28日から12月12日まで開催しました。一般質問は12人の議員が登壇し、当面する行政課題をただしました。葉山町一般会計補正予算をはじめ条例等18件の議案及び陳情5件を審議しました。

◎平成26年度葉山町一般会計補正予算(第5号)

歳入概要

●選挙費委託金

(1951万円)

歳出概要

●衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費

(1951万円)

平成26年11月21日の衆議院解散に伴う衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の実施にかかる経費

◎平成26年度一般会計補正予算(第6号)

歳入概要

●総務費県委託金選挙費委託金

(992万円)

歳出概要

●職員給与費他の更正減

(3858万円)

●庁舎維持管理費

(530万円)



●町PR事業(7万円) 業
議会協議会室1で開催される委員会等の映像をインターネット配信するため
●神奈川県町村議会情報システム共同事業

●ごみ収集事業(132万円) (826万円)
ごみの分別や出し方をわかりやすく解説する戸別収集に係る総合的なパンフレットの作成
●小学校教育振興運営事

●葉山町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例(内容は6ページをご覧ください)
●葉山町地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準を定める条例(内容は6ページをご覧ください)
●放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例(内容は7ページをご覧ください)
●葉山町風致地区条例(内容は6ページをご覧ください)
●葉山町職員定数条例の(内容) (単位: 千円)

歳入歳出予算の総額

(単位: 千円)

会 計 名		補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
一 般 会 計		9,528,709	29,431	9,558,140
特 別 会 計	国民健康保険	4,031,433	△ 1,277	4,030,156
	後期高齢者医療	913,938	307	914,245
	介 護 保 険	2,572,598	660	2,573,258
	下 水 道 事 業	1,351,501	△ 4,012	1,347,489
	小 計	8,869,470	△ 4,322	8,865,148
合 計		18,398,179	25,109	18,423,288

一部改正

消防職員の定数を48人から49人に増員する改正

給料月額並びに勤勉手当等の支給率改正

◎教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例及び葉山町特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正

◎第四次葉山町総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について(内容は9ページをご覧ください)

◎葉山町一般会計の職員の給与に関する条例及び葉山町一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正

◎葉山町一般会計の職員の給与に関する条例及び葉山町一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正

◎葉山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

◎葉山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

◎葉山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

◎葉山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

◎葉山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

一部改正

◎葉山町一般会計の職員の給与に関する条例及び葉山町一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正

◎葉山町一般会計の職員の給与に関する条例及び葉山町一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正

◎葉山町一般会計の職員の給与に関する条例及び葉山町一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正

◎葉山町一般会計の職員の給与に関する条例及び葉山町一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正

◎葉山町一般会計の職員の給与に関する条例及び葉山町一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正

◎葉山町一般会計の職員の給与に関する条例及び葉山町一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正

議案に対する

本会議での

質疑・討論

◎平成26年度葉山町一般会計補正予算(第6号)

主な質疑

問 マックイムシの被害現状は。

答 現在まで伐倒駆除が22本であるが、拡大する被害対策には15・79㎡伐倒駆除が必要。

問 ごみ収集事業のパンフレットは、当初の3倍の予算であるが。

答 1万5300部を2万部に変更すること及び平成19年に作成したものを新たに作り直し、全町に配布するため。

問 庁舎維持管理事業の中で間仕切り工事の中にカウンターを低くする工事はあるのか。

答 サインボード移転から始めるが、カウンター工事はない。今後の課題で時間をいただき検討する。

なく、連携していく。

◎葉山町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例

賛成

討論

近藤昇一

地域包括支援センターを国の基準では3千人以上6千人未満ごとに1カ所、設置するべきであり、全育成事業を進める。

反対

討論

近藤昇一

9千人を超えているのであれば2カ所以上の設置が必要である。

賛成

討論

近藤昇一

本町における地域福祉の展望、利用者視点に立ったサービス提供体制に疑問がある。

賛成

討論

近藤昇一

これまでの厚生労働省令から町の条例に移さなければならぬもので、現在策定中の第6期高齢者福祉計画、介護保険事業計画に町の将来を見越したもの盛り込まれると期待する。

賛成

討論

近藤昇一

放課後児童クラブの対象が小学校6年生までに拡大されたにもかかわらず、明確な方向性を示していない。

賛成

討論

近藤昇一

放課後児童クラブの対象が小学校6年生までに拡大されたにもかかわらず、明確な方向性を示していない。

賛成

討論

近藤昇一

放課後児童クラブの対象が小学校6年生までに拡大されたにもかかわらず、明確な方向性を示していない。

賛成

討論

近藤昇一

放課後児童クラブの対象が小学校6年生までに拡大されたにもかかわらず、明確な方向性を示していない。

賛成

討論

近藤昇一

放課後児童クラブの対象が小学校6年生までに拡大されたにもかかわらず、明確な方向性を示していない。

賛成

討論

近藤昇一

放課後児童クラブの対象が小学校6年生までに拡大されたにもかかわらず、明確な方向性を示していない。

賛成

討論

近藤昇一

放課後児童クラブの対象が小学校6年生までに拡大されたにもかかわらず、明確な方向性を示していない。

賛成

討論

近藤昇一

放課後児童クラブの対象が小学校6年生までに拡大されたにもかかわらず、明確な方向性を示していない。

賛成

討論

近藤昇一

放課後児童クラブの対象が小学校6年生までに拡大されたにもかかわらず、明確な方向性を示していない。

賛成

討論

近藤昇一

主な質疑

問 放課後児童の対象が6年生まで変わっていかう町の考えは。

答 現時点では現状のままで、まず放課後児童健全育成事業を進める。

◎葉山町風致地区条例

賛成

討論

守屋亘弘

たとえば、罰則規定が50万円以下を50万円以下にするなら実効性・即効性があるが今の規定では承知できない。

賛成

討論

守屋亘弘

神奈川風致地区条例が廃止されることに伴い、風致地区内における行為に関する規制が町の条例として必要である。

賛成

討論

守屋亘弘

◎第四次葉山町総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

主な質疑

問 現時点321人から323人になる理解でいいか。

答 昨年からは2人の増員になる。

◎葉山町職員定数条例の一部改正

賛成

討論

守屋亘弘

たとえば、罰則規定が50万円以下を50万円以下にするなら実効性・即効性があるが今の規定では承知できない。

賛成

討論

守屋亘弘

神奈川風致地区条例が廃止されることに伴い、風致地区内における行為に関する規制が町の条例として必要である。

賛成

討論

守屋亘弘

◎第四次葉山町総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

総合計画特別委員会の最終段階で委員でない議員に全員協議会で説明をしてほしかったことと行政サイドには議員懇談会場で報告してほしかったこと。元多治見市長の

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

討論

守屋亘弘

西寺先生の講演で得た「財政計画との関連性」を総調整を繰り返して上程された議案で賛成する。

賛成

田中孝男

下水道についての記述は多いに不満ではあるが、教育に関しては原案から確かな学力の向上を強調した文章に変えた。下水道もこれからできる実施計画に盛り込んでいくことを期待して全体については賛成する。

賛成

窪田美樹

予算編成を連動させたPDCAサイクル（9ページ参照）による進捗管理を行うこと、基本構想11の基本目標、町が取り組む40の基本施策の実効性をしっかりと評価、見直しができる。今後も皆さまで作り上げた総合計画を見守って行きたい。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

賛成

横山すみ子

さまざま問題はあったが、今回の審議にあたっては、議会、行政、そして多くの町民の方たちの力をあわせて到達できたと考えており賛成する。

横山すみ子

表 決 結 果

〔平成 26 年議会第 4 回定例会〕

議員氏名(議席順)	近藤 昇一	窪田 美樹	畑中 由喜子	荒井 直彦	笠原 俊一	中村 文彦	守屋 亘弘	田中 孝男	土佐 洋子	鈴木 道子	待寺 真司	長塚 かおる	横山 すみ子	金崎 ひさ	結 果
議案・意見・請願・陳情等															
葉山町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	× 討論	×	○	○	○ 討論	○	○ 討論	○	○	○	○	欠 席	○	議長に表決権はありません。可否同数のときのみ議長が決します。	可 決
葉山町地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準を定める条例	× 討論	×	○ 討論	○	○	○	○ 討論	○	○	○	○	欠 席	○		可 決
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	× 討論	×	○ 討論	○	○	○	○ 討論	○ 討論	○	○	○	欠 席	○		可 決
葉山町風致地区条例	○	○ 討論	○	○	○	○	× 討論	○	○	○	○	欠 席	○		可 決
第四次葉山町総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について	○	○ 討論	○ 討論	○	○	○	× 討論	○ 討論	○	○	○	欠 席	○ 討論		可 決
介護・障害福祉・保育分野で働く福祉従事者の処遇改善及び人材確保に関する意見書	○	○	○	○	○	× 討論	○	○	○	○	○	欠 席	○		可 決
「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する陳情書	× 討論	×	× 討論	×	× 討論	○ 討論	○ 討論	×	×	×	×	欠 席	×		不 採 択
福祉労働者の処遇改善・人材確保に関する陳情	○ 討論	○	○	○	○	× 討論	○ 討論	○	○	○	○	欠 席	○		採 択

〔全会一致の可決議案〕

議会第 4 回定例会	
議 案 名	結 果
平成26年度葉山町一般会計補正予算(第6号)	可 決
平成26年度葉山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可 決
平成26年度葉山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可 決
平成26年度葉山町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可 決
平成26年度葉山町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可 決
葉山町職員定数条例の一部を改正する条例	可 決
教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例及び葉山町特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可 決
葉山町一般職の職員の給与に関する条例及び葉山町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	可 決
人権擁護委員の推薦について	可 決
専決処分の承認について(平成26年度葉山町一般会計補正予算(第5号))	承認
葉山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可 決
安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善、医師・看護師等医療スタッフの大幅増員を求める意見書	可 決
「陳情第26-17号 陳情 陳情取り扱いの改善を求める」の取下げについて	取下げ許可
介護従事者の処遇改善のために国に意見書提出を求める陳情書	採 択
安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員のため国に意見書提出を求める陳情	採 択

総務建設

葉山町風致地区条例

要旨は、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、これまで県条例で定められていた風致地区内における行為に関する規制を市町村の条例で定めることとなったため、新たに条例を制定する必要から提案されたものです。

なお、本町では、市街化区域513分のうち249分の市街化調整区域1193

分のうち157分、合計406分が風致地区に指定されています。

本条例の施行は、平成27年4月1日からとしています。

委員からは、「条例違反に対する措置が明文化

されておらず、罰則規定が十分な抑止力を発揮できるか疑問である」との反対意見がある一方で、「本案は、県からの権限移譲による条例の制定であり、今後、必要に応じ、本町の状況を踏まえた改

正を行なっていけばよいと考える」、「条例違反に対しては規則やパンフレットで対応していくとの答弁があり、適切な指導が行なわれるものと考え

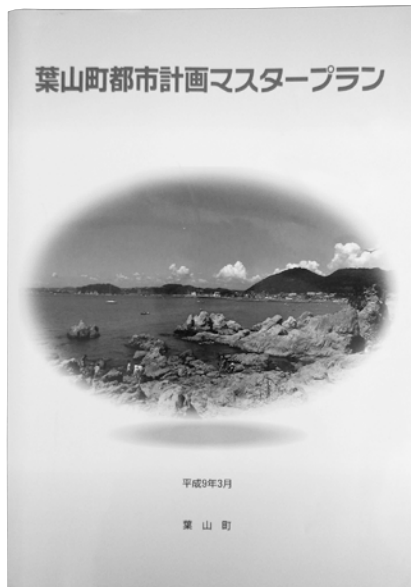
る」との賛成意見にわかれ、合意に至ることができませんでした。

に併い、指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定めるため、新たに制定するものです。

所管事務調査

● 葉山町都市計画マスタープランの改定

● 葉山町まちづくり条例
委員長 土佐洋子



教育民生

葉山町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に

関する基準を定める条例

要旨は、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により介護保険法の一部が改正されたこと

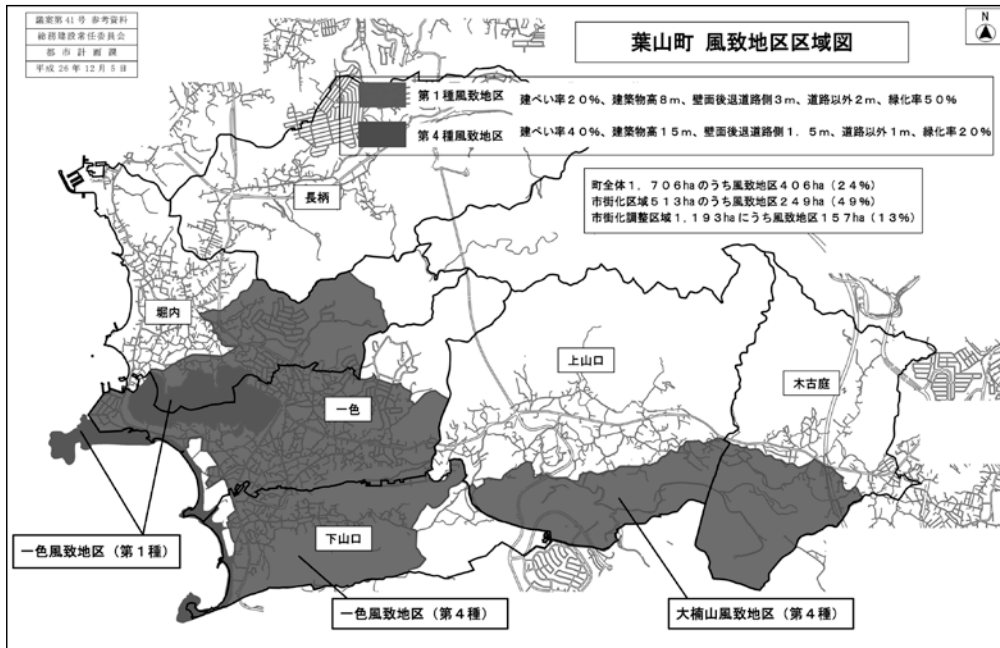
葉山町地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準を定める条例

要旨は、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により介護保険法の一部が改正されたことに伴い、地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準を定め



ポート

委員長の提出原稿を基に編集しています



委員会



るため、新たに制定する
ものです。

なお、2議案とも一括
して審査を行いました。
施行日は、平成27年4月
1日としています。

委員からは、「2議案
はいずれも介護保険法改
正に伴い制定する必要の
ある条例であることは理
解するが、今後の本町に
おける地域福祉の展望、
利用者視点にたったサー
ビス提供体制等に疑問が
あり、現時点で賛成する
ことはできない」として

否決を求める意見がある
一方で、「本町の地域福
祉のあり方については、
今後考えていくべきであ
るが、2議案は介護保険
法改正に伴い制定する必
要があるもので、特に問
題となる規定はないもの
と判断する」として可決
を求める意見があり、合
意に至ることができま
す。

よって、採決の結果、
2議案は賛成多数により
可決すべきものと、それ

ぞれ決しました。

放課後児童健全育成事業 の設備及び運営に関する 基準を定める条例

要旨は、子ども・子育
て関連3法の制定により
児童福祉法が改正された
ことに伴い、放課後児童
健全育成事業（放課後児
童クラブ）の設備及び運
営に関する基準を定める
ため、新たに制定するも
のです。

なお、施行日は、子ど
も・子育て支援法及び就
学前の子どもに関する教
育、保育等の総合的な提
供の推進に関する法律の
一部を改正する法律の施
行に伴う関係法律の整備
等に関する法律の施行日
としています。

委員からは、「児童福
祉法が改正され、放課後
児童クラブの対象が小学
校6年生までに拡大され
たこともあり、学校施設
を利用した放課後児童ク
ラブの開設に向けた検討
は早急に行われなければ
ならない課題である。条

例制定までには時間的猶
予が与えられており、あ
る程度の道筋を示してか
ら議会に提案すべきであ
る」として否決を求める
意見がある一方で、「放
課後児童クラブの開設場
所、対象者等については
協議調整を図るべきであ
るが、本議案は児童福祉
法の改正により制定する
必要があるもので、特に
問題となる規定はないも
のと判断する」として可
決を求める意見があり、
合意に至ることができ
ませんでした。

よって、採決の結果、
賛成多数により可決すべ
きものと決しました。
なお、委員から、学校施



放課後の子どもたち

設での放課後児童クラブ
開設について早期に協議
されたいとの意見があつ
たことを付記いたします。
**介護従事者の処遇改善の
ために国に意見書提出を
求める陳情書**

を介護職以外の職種にも
拡大すること。
以上2点について、国
に對し意見書を提出する
ことを求めているもので
す。

要旨は、「低賃金・重 労働」という介護現場の 実態は、介護を担う職員 の確保を困難にし、深刻 な人員不足を引き起こし ている。介護職員の不足 は介護保険制度の根幹に もかわる重大な問題で あり、その処遇改善は喫 緊の課題である。また、 介護現場には介護職以外 にも多くの職種の労働者 が働いているが、これら の職員の処遇も介護職と 同様に低くなっており処 遇改善が必要である。つ いては、介護従事者の処 遇改善のため、

1 介護従事者の処遇を
抜本的に改善すること。
処遇改善の費用について
は、保険料や利用料に転
嫁せず、国費で行うこと。
2 処遇改善の対象職員
者を対象に、利用料負担
を軽減すること。
1 介護現場には介護職以外
にも多くの職種の労働者
が働いているが、これら
の職員の処遇も介護職と
同様に低くなっており処
遇改善が必要である。つ
いては、介護従事者の処
遇改善のため、
2 処遇改善の対象職員
者を対象に、利用料負担
を軽減すること。

福祉労働者の処遇改善・ 人材確保に関する陳情

要旨は、厚生労働省の
賃金構造基本統計調査で
も明らかなように、介護・
障害福祉・保育など、福
祉労働者の所定内賃金と
全産業平均との格差は改
善されていない。福祉労
働は専門性の高いもので
あり、賃金引上げ等によ
る十分な処遇の保障と合
わせ、人材育成や就労後
の研修保障なども国の責
任で行われるべきである。
については、雇用形態・職
種を問わず、すべての介
護・障害福祉・保育労働
者を対象に、利用料負担



介護の現場

増を伴わずに全額国庫負しました。

安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員のために国に意見書提出を求める陳情

増を伴わずに全額国庫負しました。また、抜本的恒久的な賃金・処遇の引上げを実施することについて、国に対し意見書を提出することを求めているものです。

委員からは、「介護・障害福祉・保育に携わる福祉労働者の処遇改善及び人材確保は喫緊の課題であり、国に対し意見書を提出すべきである」として採択を求める意見、「福祉労働者の処遇改善が必要であることは国も認識し対策を検討中である」と、また、全額を国費に

よることの国民への影響等を考慮すると、意見書を提出することには疑問がある」として趣旨了承を求める意見にわかれ、委員間で協議しましたが合意に至ることができませんでした。よって、採決の結果、賛成多数により採択し、国に対し意見書を提出すべきものと決

すること。

4 費用削減を目的とした病床削減は行わず、地域医療に必要な病床機能確保すること。

以上4点について、国に対し意見書を提出することを求めているものとす。審査では、「医療提供体制の充実のためには、医療従事者の労働環境を改善することは不可欠かつ急務な課題であり、国に対し意見書を提出すべきである」との意見でまとまり、採決の結果、全会一致により採択し、国に対し意見書を提出すべき

ものと決しました。

『青少年健全育成基本法の制定』を求める意見書提出に関する陳情書

要旨は、明日の社会を担う青少年の健全育成は、すべての国民の願いであるが、相継ぐ少年の凶悪事件等にみられるように、青少年の荒廃は深刻な事態に直面している。ついては、青少年の健全育成に対する基本理念や方針などを明確にし、国、地方公共団体、事業者及び保護者等の責務を定めた一貫性のある法整備が必要である。特に、「健全な青少年は健全な家庭から育成される」という原点に立ち返り、「家庭の価値」を基本理念にすえた「青少年健全育成基本法」の制定を求める意見書を、国に対し提出することを求めているものとす。



陳情に添えられた資料

審査では、「現家庭から育成される」という原点に立ち返り、「家庭の価値」を基本理念にすえた「青少年健全育成基本法」の制定を求める意見書を、国に対し提出することを求めているものとす。

採決に当たり、委員から、さらに調査する必要があるとして継続審査を

求める動議が出されまし

等から青少年が有害情報を得やすい環境であることは明らかであり、社会秩序を保つためには法律により規制することが必要である」として採択を求める意見、「陳情趣旨は理解するが、法律で規制するのではなく、青少年の目に触れる情報の選別を社会全体として考えていくことが必要である」、「陳情者の求める『家庭の価値』を基本理念にすえた法律の制定を国に要望することには疑問がある」として不採択を求める意見、「陳情全

●第6期高齢者福祉計画介護保険事業計画の進捗状況について

●葉山町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例(案)に対するパブリックコメントの実施について

●ごみ戸別収集実施後のごみ量検証報告について

委員長 鈴木道子

議会運営

議会日程等の協議

11月28日から開催の第4回定例会の日程等を協議、決定しました。

陳情審査

陳情 陳情の取り扱いの改善を求める

要旨は、現状の陳情審

●議長車使用規程は、町の自動車管理規程にならうこと。

●総括質問は、大項目のみの質問通告とし、質問席から一問一答方式で行う。

＊継続して試行する事項

● 反問権

＊継続して調査する事項

- 本会議場へのパソコン・タブレット等の持ち込

みの基準

委員長 横山すみ子

A laptop is shown from a high angle, displaying a document with a table of data. The table has multiple columns and rows of text, which appears to be a list or a catalog of items. The laptop is open, and the screen is the primary focus, showing the document content.

総合計画特別 第四次葉山町総合計画基 本構想及び前期基本計画 の策定

平成23年の地方自治法改正により市町村の基本

委員長 横山すみ子

みの基準

づくり編】に係る9つの基本目標と計画を着実に進めるための土台となる【協働まちづくり編】に係る2つの基本目標を合わせた11の基本目標を掲げ、施策分野ごとの取り組みの方向性を定めています。

前期基本計画は、基本構想に示した11の基本目標を実現するために町が

みの方向性を定めています。

構想に示した11の基本目標を実現するために町が

返り
管理)

行政

183

check

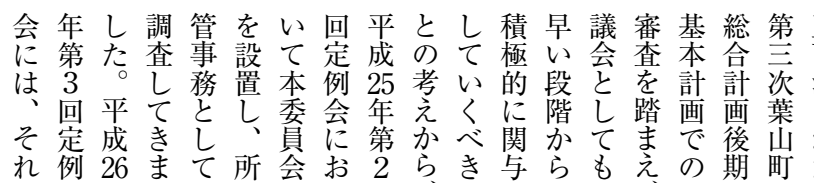
F

Do
実施
国の情
策の策

の固定

an
面立
○ 基
● 予

Journal Pre-proof



までの審査の経過及び第四次葉山町総合計画基本構想に対する意見等について中間報告を行い、その後延べ4回開催し、11月7日には町長に出席を求め、町長マニフェストと総合計画との関係について意見交換を行いました。

た。

本議案は、2年にわたり本委員会からの意見、

総合計画審議会、町民ワ



ンク



民ワー



及び中学生へのアンケート、パブリックコメント等で広く意見を集約し、所管課との調整を重ね策定されたもので、本委員会の意思はおおむね反映されており、採決の結果、全会一致により可決すべきものと決しました。

委員長 笠原俊一

議員懇談会

町長召集による会議

11月19日、第4回定例会に上程する議案の説明を受けました。

葉山町風致地区条例

10歳以上の風致地区に係る行為の許可に関する条例の制定権限が平成25年4月1日より都道府県から市町村に移譲されました。3年間の経過措置が満了となる平成26年度末までに風致地区条例を制定するものです。今まで制定することを見合わせていた理由は、県から移譲事務交付金として年間400万円を受領していたためとのことでした。

葉山町指定介護予防支援

等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例

介護保険法の一部改正によりこれまで厚生労働省令で定められていた基準について市町村の条例で定めることとなりました。基本的には国の基準に準拠したものとしますが、次の点を本町独自の基準としています。

- 記録の保存期間を5年間とする。
- 法人および役員が暴力団でないこと。

葉山町地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準を定める条例

同じく国の法改正により定めるものです。現在までも適切に運営しており、国の基準に準拠しています。なお、現在の高齢者数は9986人です。

葉山町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に

関する基準を定める条例

児童福祉法の改正に伴い制定するものです。現在6カ所の学童クラブが運営されており、概ね基準は充たされておりますが、条例制定後は遵守するよう指導を行うとのことです。そのうち4カ所の町直営の学童クラブでは当面現状のまま運営を行い、今後の課題に、学童クラブ開設場所として学校施設の開放、現在3年生までの対象を6年生までに引き上げること等があります。

記 金崎ひさ

全員協議会

議長召集による会議

11月19日、議会から行政側への政策提言及び各委員会での決定事項等を全議員に報告するため、開催しました。

議会からの政策提言

平成25年度決算を踏まえて、平成27年度予算に組み込むべき議会からの予算要望を10月24日町長

に申し入れました。その検討・対応状況を求めていきます。内容は次のとおりです。

1 子育てに従事する専門職の処遇改善

2 広報はやまの配布方法の改善

3 本町の障害者雇用率を国が定める基準に近づけるよう努力すること

4 葉山灯台の維持管理のあり方に、なお一層の調査・研究を行うこと

5 平成25年度下水道事業特別会計決算が不認定になったことを踏まえ、平成27年度下水道事業予算を編成すること

と

平成25年度下水道事業特別会計決算が不認定になったことを踏まえ、平成27年度下水道事業予算を編成すること

議会運営委員会での決定事項

人事院勧告に基づき議員の期末手当を引き上げることになり、議会議案

「葉山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」として第4回定例

に申し入れました。その検討・対応状況を求めていきます。内容は次のとおりです。

議会広報常任委員会での決定事項

委員会のネット中継は平成27年第1回定例会からとしました。それを受け町長に対し、町PR事業として協議会室1の整備のため、7万3千円の補正予算を要望し、実現しました。

その他

● 反問権について

議長所信表明事項であり、引き続き試行し議会改革として有意義であれば、平成27

年第1回定例会で議会基本条例の改正をも視野に入れ、

結論を得たいと考えます。

● 一般質問

対応状況の報告

町長からこの報告を取りやめた

と



いとの申し入れがありました。第4回定例会では各議員への配布は中止とし、議会事務局へ議員閲覧用として対応状況報告調書を置くこととしました。

● 町制施行90周年記念式典開催
平成27年1月6日、葉山町・葉山町議会共催で挙行のため、全議員に出席を義務付けました。

議長 金崎ひさ

意見書を提出しました

地方自治法第99条の規定により国会または関係行政庁へ送付しました。紙面の都合上、内容は要約しています。

安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善、医師・看護師等医療スタッフの大幅増員を求める意見書

厚生労働省は、「看護師等の『雇用の質』の向上のための取組について」や「医療分野の『雇用の質』の向上のための取組について」を関係機関に通知し、医師・看護師・薬剤師等の医療スタッフの勤務環境改善に取り組んできた。また、医療提供体制の改革においても、医療機関が勤務環境改善に取り組むための支援体制を構築するため、都道府県に対し、医療勤務環境改善支援センターの設置を求めるなど対策を講じている。

しかしながら、医療・介護現場の人手不足は依然として厳しいものであり、医療スタッフ全体の離職防止や医療の質の向上のため、必要な病床機能を確保した上で、人員の大幅増員や夜勤を含む勤務環境のさらなる改善を行うことが急務である。

よって、国においては、質の高い医療・介護サービスを安定的に提供できる体制を実現するため、次の事項について対策を講じられるよう強く要望する。

- 1 看護師など夜勤交代制労働者の労働時間を1日8時間、週32時間以内、勤務間隔12時間以上とし、勤務環境を改善すること。
- 2 医師・看護師・介護職員などを大幅に増員すること。
- 3 患者・利用者の自己負担を減らし、安全・安心の医療・介護を実現すること。
- 4 費用削減を目的とした病床削減は行わず、地域医療に必要な病床機能を確保すること。

葉山町議会

介護・障害福祉・保育分野で働く福祉従事者の処遇改善及び人材確保に関する意見書

子どもたちや高齢者、障害者などを支える施設は、我が国の福祉にとって重要な役割を果たしているが、これらの施設では人材の確保と定着が大きな課題となっている。

政府は、平成19年の「社会福祉事業に従事する者の確保を図るための措置に関する基本的な指針」において、福祉従事者の処遇改善の必要性を掲げ対策を講じ一定の成果が見られたが、低賃金、長時間勤務が慢性化している労働環境が大きく改善されたとは言い難い。勤務を希望する求職者が少なく、保育園や福祉施設開設時に必要な人材を確保することができない事例も生まれるなど、利用者に対してもマイナスの影響を及ぼしている。

介護・障害福祉・保育分野で働く福祉従事者が不足することは、我が国の福祉施策の根幹を揺るがす問題であり看過することはできない。サービスの担い手である福祉従事者が専門性を発揮し、いきいきと働き続けられる環境整備のためには、賃金・労働条件等、抜本的な処遇改善が必要である。

よって、国においては、次の事項を実現されるよう、強く要望する。

- 1 雇用形態・職種を問わず、介護・障害福祉・保育分野で働く者全てを対象とした抜本的・恒久的な処遇改善を実施すること。なお、処遇改善の費用については、利用者の負担増を伴わずに国費で行うこと。

葉山町議会

みなさんからの 請願・陳情のゆくえ

◎陳情 陳情取り扱いの改善を求める	取下げ許可
◎横田めぐみさん拉致事件に関する陳情	机上配付
◎介護従事者の処遇改善のために国に意見書提出を求める陳情書	採 択
◎安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員のために国に意見書提出を求める陳情	採 択
◎「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する陳情書	不採択
◎福祉労働者の処遇改善・人材確保に関する陳情	採 択

◆◆◆なお継続して審査します◆◆◆

◎陳情 町政に関する陳情取り扱いの改善を求める	議会運営委員会
◎消費税増税の中止を求める意見書提出を求める陳情	総務建設常任委員会
◎葉山町議会の権威を上げることが求める陳情書	議会運営委員会
◎葉山町情報公開、不服申し立て諮問期間の改善を求める陳情書	総務建設常任委員会

いっばん質問

質問者の提出原稿を基に編集しています

12人が町政を問う

■ 一般質問とは

議員が町長等（執行機関）に対し、町政全般の事務の執行状況や将来方針等の所信や疑問をたずねること、あるいは報告や説明を求めることです。

詳しくは議会ホームページをご覧ください。

しかし、5月13日の本会議で町長は2市1町ごみ処理広域化から離脱するごみ処理広域と報告。8月19日、議員懇談会で離脱にかかる損害賠償請求の説明。22年11月25日、ダイオキシン問題で町のごみ焼却炉が停止。当町のごみ焼却を民間業者に委託して、その経費が1日100万円という状態は変わっていない。12月に報告と約束された近隣自治体との連携の



ごみ収集車

問 ごみ処理問題の経過を確認すると、平成20年4月17日、ごみ問題特別委員会はごみ処理広域化推進の再検討を求める陳情を採択。26日その旨を当時の森町長に申し入れ。換を行う。

問 葉山町が

今後、県及びブロック内の自治体相互の関係を尊重しながら、両市町の協力関係構築の可能性について情報交換を行う。

町長 逗子市との情報交換もあり、方向性が定まり次第設置の検討をする。



横山すみ子

町長 逗子市に当町の可燃物処理について打診

進展について答弁を。
町長 私が10月に逗子市を訪問し、当町の可燃物処理について打診した。先方は市長、都市環境部長などである。
町長 期限は切らず、なるべく早期にという気持ちで訴える。
問 葉山町のごみ処理について、下水道審議会のような町民も加わった審議会などを設置すべき。

守屋 巨弘

民生委員の役割等は

町長 引き続き課題として考える



る。しかしその活動を支援するため、交通費等必要経費を活動費として支給している。

問 行政当局は民生委員の方々にどのような役割を期待しているのか。民生委員の待遇を改善すべきで、任務に見合う報酬制度を考えたらいかがかと。行政サイド面も加えて葉山町社協でのその業務を多く担っておられる中で、他の自治体では何らかの措置をしているというような情報もある。

問 民生委員のその任務は24時間拘束、よろず相談委員だ。その面も考えるの改善策は。

町長 法律の位置付け等で大変難しい。引き続き課題として受け取り、何かしら町として形をお見せできる機会があれば、その機会を捉えてしっかりと誠意を示したい。

町長 当町としては、今後とも地域福祉の身近な推進者として役割を期待している。民生委員の待遇改善については、現状民生委員法で給与を支給しないものと規定してい

問 消費税率引き上げに伴う町財政への影響は。

町長 平成



民生委員定例会

荒井 直彦

鳥獣被害防止計画の進捗状況は

町長 26年度中に策定できるよう取り組む



問 鳥獣免許新規受講者の補助制度を実施しては。

町長 協議の中でその内容については定めていき

たい。他市の研究をしつつかりしながら、葉山町に

適した計画の内容にしていき

問 鳥獣被害対策研修会を町も開催するべきだと思

っているが。

生活環境部長 計画防除の一環として研修会等につ

いて実施のほうもでき

れば、と考えている。県

と相談し、対応してい

つ建てられたのか。

教育部長 昭和48年10月に建設された。

問 葉山小学校の体育館の建て替え時に複合施設

で整備を検討しては。交流が芽生えることが大切であり、友好関係の機運と熱度が高まったとき

町長 更新の時期がある

問 草津温泉宿泊施設助成制度の見直しは。

ので、教育委員会とじ

生活環境部長 26年度中に最終的な形で結論を出

くりと話し、町民の皆さ

問 栃木県那須町との友好都市協定を結ぶ

考えは。

町長 両

町がさま

ざまな情

報交換を

継続して

行えるこ

わな猟狩猟免許状

住所
氏名

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律(平成14年法律第88号)により狩猟免許を与える。
よってこの証を交付する。

平成 年 月 日

神奈川県知事

有効期間 平成 年 月 日まで

窪田美樹

奨学金給付制度の復活を 教育長 検討する



べき保育施設整備事業を補助金という形で法人が行う。早期から法人と住民の間に立ち関わっていきべきだったのでは。

町長 前向きに検討する。
問 人生の最後を葉山で迎えられる取組みは。



法がある。
問 18ホール、ゴルフをプレーしたのか。
町長 はい。

問 自宅まで車が迎えに来て、その流れでその関係者のところに行つて、ゴルフバックを乗せてゴルフ場まで行つたのか。
町長 記録はないが、記憶の中であつたが、町長からも聞いたと覚えていた。

受けたのか、受けなかつたのか。どういふところが不適切な公用車の運用なのか。

問 高校授業料無償化に伴い中止した奨学金制度を、県内自治体すべて復活した。授業料以外の負担も大きく、復活すべき。
教育長 所得制限はあるが、現在も無償化は続いている。他自治体の状況を確認し検討する。

町長 建物・周辺環境等、見直しを行っている。愛される保育園を目指す対応や、また通学路でもあり交通安全対策を講じる。
問 4月に開園できず、入園希望者への対応は。

保健福祉部長 育児休業の方が多く、育児延長や家庭状況で都合して頂き、仮園舎は考えていない。早期の開園を目指す。
問 町で定期的な体力測定等を行い記録に残す事で、健康増進・未病対策に繋が

問 宿泊出張に伴う不適切な公用車使用について町長に伺う。8月2日、草津に行つた際、何か不適切な公用車の使用があつたと、議長から報告があつたが、町長からも聞いた。

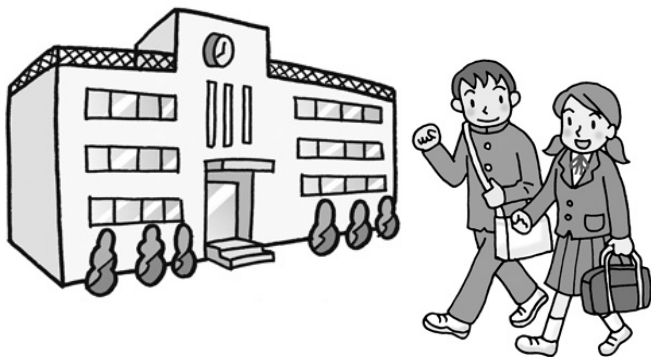
適切な公用車の運用だつたのか

問 予算策定後に検証でき最後の年度であり、マニフェスト実現に向け、小児医療費助成事業拡充の考えは。

問 育児休業の方が多く、育児延長や家庭状況で都合して頂き、仮園舎は考えていない。早期の開園を目指す。
問 町で定期的な体力測定等を行い記録に残す事で、健康増進・未病対策に繋が

町長 議員なので公務であり、関係があつたという認識をしている。
問 公務の視察で、ゴルフをプレーする必要性があつたのか。

町長 いろいろな視察の方



問 町長は、草津に行つたとき、公務と関係ない人を同乗して行つたというのは事実か。
町長 議員なので公務であり、関係があつたという認識をしている。
問 公務の視察で、ゴルフをプレーする必要性があつたのか。



総務課専用車

中村文彦

不適切な公用車の運用だつたのか 町長 自動車管理規程等について

待寺真司

27年度予算編成の優先課題は

町長 健康をテーマに新たな事業を展開する



重点施策にかかげ、予防の意見を頂戴する。

対策の観点から新たな事業を展開していく。また、の予防策を推進すべきだ。

公共施設の老朽化対策として、予防・保全による持の計画に関して、ロー

問 町財政状況の現状と課題をどう捉えているか。

町長 平成25年度決算の特徴として、歳入では町税収入が微増し、歳出では人件費の抑制や計画的な町債管理による公債費の減少により、経常収支比率が改善したが、社会保障関連経費や特別会計繰出金の増加や公共施設の老朽化対策関連経費の増加が見込まれるので、引き続き健全財政の維持に努める必要がある。

問 公共施設再編を進める際には町民を交えて取り組み、最後の選択も町民の皆さまに委ねるべきだ。

町長 まずは職員内部でワークショップを結成し、たたき台を作りたい。その上で有識者のお声をいただき具体像のま

問 27年度当初予算編成の留意点と優先課題は。

町長 社会保障関連経費の増加が続くと考えるので、保険・医療にかかる経費抑制のため、健康を

その段階で知らせしめながら、広く町民



昭和48年建設の学校体育館

畑中由喜子

まちづくり条例に環境アセスを組み入れては

町長 取り入れることは十分可能と思う



いると聞いているが。

生活環境部長 アンケートも実施したが、戸別収集をさらに周知したい。

問 ごみ処理に関する近隣市とのパートナーシップについて、進展は。

町長 逗子市を訪問し、可燃物の処理について打診した。今後、情報交換を行い取組んでいく。

問 放課後の子どもの居場所として、かねてより、学校施設での学童クラブ設置が望まれているが。

町長 何よりも子供たちの安全のために大きな価値があるので、学校関係と議論をし、実現に

問 直接搬入が増加して

生活環境部長 前年比20%ぐらい減量した。

問 直接搬入が増加して

いると聞いているが。

生活環境部長 アンケートも実施したが、戸別収集をさらに周知したい。



学童クラブ

長塚かおる

保育園建設で町費を追加するのか 保健福祉部長 地域の方の要望に応えられるよう検討中



会議の会長が不在だが、課題として改善したい。

保健福祉部長 26年度は、副会長が代理を務める。

問 改正児童福祉法施行に伴い、身体・知的・精神障害のある就学児の放課後の過ごし方について。

保健福祉部長 事業所による児童デイサービスなど使用しながら進めている。

問 学童クラブの児童は、館内で食事ができるが、他利用者は、なぜだめか。

保健福祉部長 学童クラブは、児童の放課後の過ごし方について、力形成に、現に活動している学校教育を基盤としながら取組みたい。

問 マニフェストの達成感は何%くらいか。

町長 進捗的には5割から6割で、最終年度に向けて腰を据えて臨みたい。

問 保育園建設について、行っている調整は。

保健福祉部長 子どもの声がうるさいと感じる方や通行量増への懸念に対し町として対応。

問 今後、問題解決のために町から資金を補助する可能性があるのか。

保健福祉部長 そのような状況だ。

問 4月の開園は難しいが、開園までの対策は。

保健福祉部長 いまある保育園で調整。

問 葉山子ども・子育て

保健福祉部長 今後の検討する余地は。

問 今後検討する余地は。

保健福祉部長 今後の検討する余地は。

問 今後検討する余地は。

保健福祉部長 今後の検討する余地は。

問 今後検討する余地は。

保健福祉部長 今後の検討する余地は。

問 今後検討する余地は。

保健福祉部長 今後の検討する余地は。

問 今後検討する余地は。

保健福祉部長 今後の検討する余地は。



近藤昇一

談合疑惑への対応は 町長 情報収集につとめている



総務部長 当然、指名停止とか賠償請求などとも適切な対応を図りたい。

問 町職員のパワーハラメントに関する職員ア

町長 現時点で、引き続きの必要性を十分認める

問 守屋町政時代に明言した旧役場跡地への福祉の拠点整備を伺う。

町長 現時点で、引き続きの必要性を十分認める

問 消防救急デジタル無線システムの入札で談合疑惑が報道されている。

町長 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

問 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

町長 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

問 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

町長 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

問 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

町長 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

問 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

町長 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

問 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

町長 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

問 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

町長 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

問 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

町長 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

問 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

町長 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

問 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

町長 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。

問 現在、公正取引委員会が調査を行っているが、町が契約した2社も対象だが、町の対応を伺う。



土佐洋子

ごみ問題の解決は

町長 2市1町で、できることはする



問 南郷公園のテニスコートはインターネット予約ができるが、それ以外の町の施設もできないか。していきたい。

教育部長 多目的グラウンドや野球場などの施設予約を念頭に入りたい。

問 ごみの安定処理は。町長 逗子市とのパートナーシップ構築に向け、情報交換を行っていくこととなり、さらなる安定処理の確保に努む。

問 鎌倉市・逗子市・葉山町と関東学院の4つでシンポジウムが開かれたが、これからごみ問題解決に向けた協力を続けていくのか。

問 優れたスポーツ選手が育成される取組みは。

町長 三浦半島サミットの中で、スポーツの優秀団体を表彰する動きを始めている。葉山牛の生産者団体より、例えば世界選手権出場や日本一の選手に葉山牛をプレゼントするなどだ。



キエー回を囲む2市1町の首長と関東学院太学長・副学長

田中孝男

「教育立町宣言」をしたらどうか

町長 できると思われた段階でしたい



教育長 秋田だけでなく、をしないか。

問 10月の一般質問で「学力向上が1丁目1番地だ」と力強い意欲を示されたが、その後の進展は。

教育長 確かな学力向上を目的とした小中接続・一貫教育の構想について、職員との検討を重ねたり、学校長と意見交換等をはじめ、具体化に向けた取組みを開始した。

問 葉山町はあくまでも首都圏に近いベッドタウンとして発展を計っているのではない。

町長 それができると思われる段階で宣言し、実際の指導が出来るように、小中接続・一貫教育の仕組み創りをしたい。

問 葉山町はあくまでも首都圏に近いベッドタウンとして発展を計っているのではない。

町長 それができると思われる段階で宣言し、実際の指導が出来るように、小中接続・一貫教育の仕組み創りをしたい。

問 全国学力・学習状況調査では昭和39年当時全国最下位クラスだった秋田県が、その後約50年かけて教育改革に取組み、素晴らしい結果を出している。総合計画も「確かな学力の向上」を大いに盛り込んだ表現に変更されているが、今後は。

教育立町宣言



元気な子どもたち

鈴木道子
町長 ペット飼育者のマナー向上策は
マナー向上啓発ポスターを掲示する



問 災害時の動物救護体制について伺う。

総務部長 昨年度の総合防災訓練で湘南獣医師会の協力を得て、ペット同伴訓練を実施した。

問 湘南獣医師会との協定の状況を伺う。

総務部長 獣医師会の保有する施設と避難所で、必要な措置や所有者不明動物の保護収容、治療及び情報提供に努める。

問 今後の課題は何か。

総務部長 避難所運営マニュアルでは屋外飼育となっているが、飼育者と一緒にいたい希望があり課題と受け止めている。

問 飼い主の日常のマナーについて町の状況は。

町長 町民から犬の糞に対するマナーの悪さの指摘があり、夏休みに中学生を対象に、マナー向上ポスターコンクールを初めて実施した。看板にして町内に掲示する。

問 広報でマナーの特集をすべきだ。また、毎年実施すべきだがどうか。

保健福祉部長 広報でマナー向上の啓発もしている。教育委員会・学校と連携をとり、できればポスター募集を継続したい。

問 補助犬の理解向上のためシールを貼るべきだ。

保健福祉部長 実施する。その他の質問 災害時の対応策・消防団員確保の推進充実策

問 町民ボランティアが野良猫の餌代や不妊去勢手術代を自費で負担している状況を考えると助成を復活すべきだがどうか。

保健福祉部長 県内約半数の自治体が助成しているので検討する。

問 補助犬の理解向上のためシールを貼るべきだ。

保健福祉部長 実施する。その他の質問 災害時の対応策・消防団員確保の推進充実策



○議会インターネット 生中継 アクセス数

平成26年 第1回定例会	第1日目	2014/2/13	86件
	第2日目	2014/2/19	154件
	第3日目	2014/2/20	103件
	第4日目	2014/3/12	108件
	第5日目	2014/3/13	133件
	第6日目	2014/3/14	102件
	第7日目	2014/3/17	135件
	計		821件

平成26年 第1回臨時会	第1日目	2014/5/7	31件
-----------------	------	----------	-----

平成26年 第2回定例会	第1日目	2014/6/3	118件
	第2日目	2014/6/4	111件
	第3日目	2014/6/5	152件
	第4日目	2014/6/13	78件
	計		459件

平成26年 第2回臨時会	第1日目	2014/7/15	96件
-----------------	------	-----------	-----

平成26年 第3回定例会	第1日目	2014/9/3	129件
	第2日目	2014/9/9	91件
	第3日目	2014/9/10	61件
	第4日目	2014/10/2	151件
	第5日目	2014/10/3	117件
	第6日目	2014/10/6	140件
	第7日目	2014/10/7	142件
	計		831件

平成26年 第4回定例会	第1日目	2014/11/28	124件
	第2日目	2014/12/1	110件
	第3日目	2014/12/2	118件
	第4日目	2014/12/12	86件
	計		438件

○録画中継

アクセス数

2014年 1 月	63件
2014年 2 月	118件
2014年 3 月	231件
2014年 4 月	71件
2014年 5 月	84件
2014年 6 月	397件
2014年 7 月	119件
2014年 8 月	99件
2014年 9 月	181件
2014年10月	252件
2014年11月	52件
2014年12月	216件
計	1,883件

議員研修会

平成26年度 自治功労者
表彰式・町村議会議員研
修会

平成26年11月20日愛川町で開催された研修会に参加した。今回の研修内容は「地方議会改革の現状と求められる行政のあり方」で講師は早稲田大学大学院公共経営研究科教授の北川正恭氏であった。

セクハラやジャや政務活動費の不適切使用など自治体議員をめぐる不祥事がクローズアップされた



講師 北川正恭氏

2014年であるが、今回の不祥事、それに伴う自治体議員・議会に対する批判という「ピンチをチャンスに変える必要があること。自分たちはしつかりやっているというだけでなく、主権者・有権者の立場から納得される改革をしない限りは批判は収まらない。地方分権が進んできて、地方政府という自己決定・自己責任の世界に踏み出す一つの大きなハードルだと思うのでこのピンチを乗り越えてもらいたいと講演された。



町長行政報告

○一般廃棄物処理のパートナーシップについて

去る10月22日に逗子市を訪問し、逗子市焼却炉での葉山町の可燃物の処理を市長に打診したところ、県のごみ処理広域化計画に基づく逗子市と鎌倉市の関係を尊重すべきであること、市民の理解が重要であることをふまえ、まずは事務レベルでの情報交換を行なっていくこととなりました。

○1千万円以上5千万円未満の契約

(千円未満四捨五入)

- ①遠方監視制御装置更新工事 1944万円
- ②葉山処理区木古庭長柄幹線築造工事 3294万円
- ③葉山処理区(二色)枝線築造工事(その9) 3065万円
- ④葉山処理区(二色)枝線築造工事(その3) 3883万円

平成26年度 行政視察受入れ状況

No.	日時	市町村名	主体	人数	目的
1	4月18日	山梨県都留郡西桂町議会	議会 (議会改革検討委員会)	11	1 議会基本条例について 2 議会報告会運営方法について 3 議会活性化への取組みについて
2	4月22日	大阪府南河内郡河南町議会	会派 (リベラルの会)	3	1 議会報告会について 2 議会インターネット中継について
3	5月16日	北海道夕張郡栗山町議会	議長及び 議会運営委員会	11	1 議会報告会の開催状況と今後の課題 2 第三次葉山町総合計画(修正可決)における議会の取組み
4	7月1日	愛知県丹羽郡大口町議会	議会基本条例策定特別委員会	15	議会基本条例策定に係る取組み他について
5	7月23日	長崎県西彼杵郡長与町議会	議長・副議長及び議会運営委員会	10	1 委員会の運営について 2 議会改革の取組みについて
6	10月9日	長野県北佐久郡立科町議会	社会文教観光 常任委員会	7	ごみゼロ(ゼロ・ウェイスト)について
7	11月4日	秋田県南秋田郡五城目町議会	議会	16	し尿投入施設について
8	11月5日	埼玉県児玉郡上里町議会	総務経済常任委員会	8	ごみゼロ(ゼロ・ウェイスト)事業について
9	11月14日	山形県最上地方町村議会議長会 (金山町、真室町、大蔵村、舟形町、戸沢村、最上町、鮭川村)	各町村議会議長及び 議長会事務局長	8	1 議会活性化への取組みについて 2 議会基本条例について 3 模擬議会について など
10	1月23日※	沖縄県島尻郡南風原町議会	議長及び議会運営委員会	11	議会改革について
11	1月27日※	群馬県邑楽郡明和町議会	議長及び議会運営委員会	6	議会運営について
12	2月3日※	沖縄県中頭郡北谷町議会	議長及び議会運営委員会	8	「議会の活性化への取組み」について
13	2月4日※	熊本県玉名郡長洲町議会	議長及び議会運営委員会	8	議会運営全般

※は予定です

表紙説明

のカテゴリで実施されている。
葉山町から「なでしこジャパン」の一員が誕生するの夢ではないかも。

11月16日に葉山小学校にて葉山町秋季サッカー大会(少女)が開催された。と葉山JGK・Girlsの合計4チーム、約80人と秋に開催され、6年生の少女たちが全力でプレーした。近い将来、わが

<http://hayama-fa.com>



お詫びと訂正

議会だより113号6ページ

「本会議における平成25年度の決議審議結果」の右側の反対の欄について、次のように訂正いたします。

2項目目

(誤) 後期高齢者特別会計
(正) 後期高齢者医療特別会計

4項目目

(誤) 下水道事業保険特別会計
(正) 下水道事業特別会計

皆さまには、大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

編集後記



平成25年7月発行の「議会だより113号」から、新しい委員構成で編集にあたり、どうすれば町民の皆さまに議会をより身近に感じていただけるか、毎号、試行錯誤を重ねてきました。

その一環として113号から、表紙のテーマを「町民とスポーツ」とし、皆さまがスポーツをいきいきと楽しんでいる場面を紹介するなど、これまで以上に手にとっていたいただけるような紙面づくりに努めてきました。

私たち議員の任期もあと4カ月余りとなりましたが、議会だよりを通じて、一人でも多くの方に議会に興味を持っていただければ幸いです。

最後に、今年も葉山町が活力と希望にあふれた年になるよう祈念いたします。

1月5日記 荒井直彦

平成27年第1回定例会は
2月10日(火)
からの予定です。
傍聴をお待ちしています。

議会の最新情報は
ホームページに公開しています

<http://www.town.hayama.lg.jp/gikai/>

議員の紹介、議会日程、会議録検索、審議議案一覧、意見書・決議、議会交際費、インターネット中継など

議長

金崎 ひさ

議会広報常任委員会

畑中由喜子 荒井 直彦
守屋 亘弘 田中 孝男
土佐 洋子 窪田 美樹